

製品名: リン酸化 ErbB3 (Y1222) (11E17) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMRe05900

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	148kDa

抗原情報

遺伝子名	ERBB3
別名	ERBB3; HER3; LCCS2; p180 ErbB3; p45 sErbB3; p85 sErbB3;
遺伝子 ID	2065.0
SwissProt ID	P21860
免疫原	ヒト ErbB 3 の Tyr1222 周囲の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

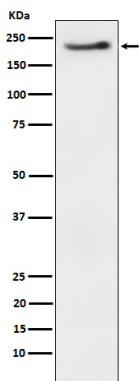
背景

ニューレグリンおよび NTAK に結合し、活性化される。ニューレグリンの細胞表面受容体として重要な役割を果たすチロシンタンパク質キナーゼ。ニューレグリン-1 (NRG1) に結合し、活性化される。リガンド結合によりチロシン残基のリン酸化が促進され、ホスファチジルイノシトール 3 キナーゼの p85 サブユニットとの結合が促進される (PubMed:20682778)。CSPG5 によっても活性化される可能性がある (PubMed:15358134)。骨髄細胞分化の制御に関与する (PubMed:27416908)。

研究分野

ErbB_HER;カルシウム;エンドサイトーシス;

画像データ



ニューレグリン処理した SKBR3 細胞における Phospho-ErbB3 (Y1222) 発現のウエスタンブロット分析。